



## 生協労連パート部会ニュース

NO93 2010年3月17日発行

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-1-9 南部ビル3F  
tel 03-3408-0067 fax 03-3408-8955  
http://cwu.jp/

パート	なかま	あしたを見つめ歩きましょう
部会	にげないで	明るい職場をつくりましょう
の	ぬけめなく	しっかり実利をとりましょう
なに	ねっつぽく	暮らしと生協を語りましょう
ぬねの	のしつて	差別を返上しちやいましょう

### 3/4~5 春闘中央総行動に全国から 505 人のなかまが参加！

3/4~5 春闘中央行動には、全国から 49 単組 2 組織 505 人、2 日間でのべ 650 人のなかまが集まりました。行動は、3/4 全労連・春闘共闘会議の霞ヶ関総行動と、2 日間にわたって生協労連の独自行動として、国会議員要請、銀座パレード、春闘総決起集会、新橋駅朝宣伝行動、9 団体へ要請行動を行いました。7 つの要請課題をかけた、それぞれの行動を通じて社会的にもアピールすることができ、全体的には充実した行動となりました。団体要請行動も 2 回目となり要請内容もより充実し、また銀座パレードも独自でおこなうなど、よりパワーアップしました。

### ◆国会議員要請行動 3/4&3/5 のべ 307 人が 357 人の議員に要請

地連ごとのグループに分かれ、衆参両議院の議員を訪問し、3 つの課題について要請しました。



これから、申請書類を記入後、議員要請に

#### 要請結果(会派別) 3/19日現在

	合計	対話	紹介 最賃	紹介 消費 税
民主党	423	317	7	1
社民党	12	7	3	2
国民新党	8	3		0
共産党	16	16	12	9
自民党	201	7		0
公明党	42	0		0
他無所属	20	7	2	1
合計	722	357	24	13

感想—民主党の対応の悪さが共通してだされた。

\*「地元来ました」というと、紹介議員にはなれないといひながら、懇談はしてくれた。

\*民主党の態度の悪さに、次回の選挙は投票しない！



- 要請課題
- ① 最低賃金の 1,000 円全国最賃制度の実現を求める署名(紹介議員)
  - ② 消費税の減税、食料品非課税を求める署名(紹介議員)
  - ③ パート法の抜本改正と均等待遇をもとめる要請

### ◆3/4 霞ヶ関総行動厚生省前集会 生協労連 450 人 全体で 1700 人が参加

3 月 4 日春闘総行動は、全労連と国民春闘共闘が「内部留保を使い賃上げを」「最低賃金を 1000 円に」と、早朝宣伝や省庁交渉、国会議員要請行動(公務部会・郵産労など)、トラックパレード(交運共闘)、「長時間・夜勤問題シンポ」(医労連・自治労連・全大協)など、さまざまな行動にとりくみました。厚労省前集会での各団体のリレートークでは、北口副委員長が「生協労連の 2 日間のとりくみと、最賃引きあげ・消費税増税反対・パート法の見直し」を訴えました。

500人!

# 銀座パレード

(日比谷公園中幸門～常盤橋公園まで)

各地連ごとに、パフォーマンスを考え、沿道の人達にアピールしました。



パレードは、金賞を受賞した九州地連を先頭に～頭の紫の布はわざわざ沖縄で仕入れたものとか、龍も登場し郷土色豊かなパフォーマンスでした



東北地連 仕事もなく、夢もチボーもないと、最賃の662円を叫んでパレードしました。雪の中、寒い中で頑張っている私たち、暗い東北からの脱出!

**パレードコンテスト** 金賞：九州地連、銀賞：東海地連、銅賞：コープネット労組  
特別賞（けいはん賞）：中四国地連、なべちゃん賞：東北地連

◆3/5 新橋駅前宣伝 参加135人 ティッシュ6000個、最賃署名31筆



東北の最賃ではとても生活できない!  
仕事の確保と賃上げを!

各地連の弁士による最賃引き上げの訴えがありました。

## 2010春闘、要求に団結して、均等待遇・均衡処遇を一步でも前にすすめよう

一昨年の4月から改正パート法が施行され、職場の実態に即してパートへの均等待遇や均等処遇などが位置づけられました。しかし、目に見え、実感できる改善はすすんでいません。今回の春闘では「お金ない」「できません」という回答書がほとんどです。しかし、パート法の趣旨に照らしても、パートのくらしや仕事の実態を考えると、このままパートの処遇改善を放置しておくことは許されません。

正規からパートへの置き換えがすすみ、事業的に困難になればなるほど仕事の範囲や量、そして質のレベルがますます高くなっています。長年のたたかいのなかで、私たちは劣悪だった時給の引き上げや定昇（勤続給）などを勝ち取ってきました。しかし、その定昇制度にも打ち止めがあり、多くのパートのなかまは実質「ゼロ」回答となっています。今春闘でも、昨年同様、他流通と比較すると大幅な格差が生まれています。3/19朝日新聞社説では「正社員と非正社員の格差是正に挑む企業はまだ少ないが、そうした企業は社内一丸のエネルギーをテコに企業をもう一段上のレベルに脱皮させようとするビジョンを持っている。…雇用格差是正へのとりくみが、企業全体の競争力を高めるカギになる可能性はある」と結んでいます。生協こそ、そういうビジョンをかかげパートの処遇改善にとりくむべきです。

今月号は東北地連（いとう）が担当。中央行動の写真は東北地連中心になっています。いま各地でパートの雇用問題が発生、みやぎでも店舗でコープ商品の普及活動をしていた「コープ普及員」部門が閉鎖に…。パートの雇用を守るたたかいに全力でとりくみましょう。